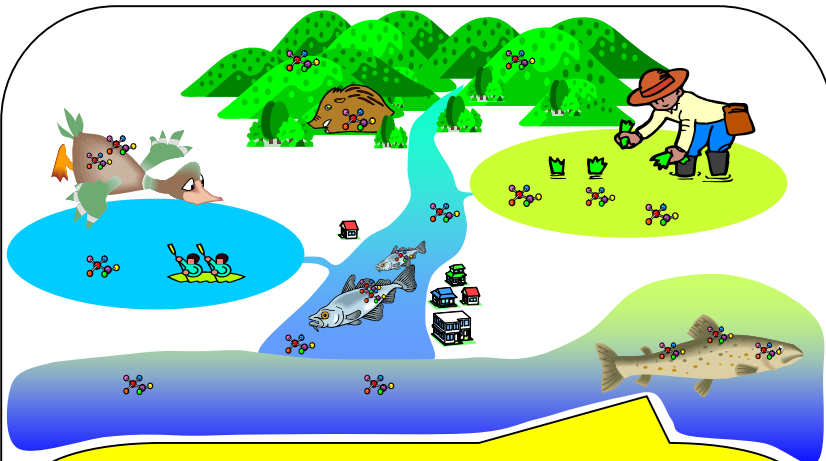


有害化学物質の総合管理技術の開発



背景

- 農業生態系にダイオキシン類、農薬、重金属等の有害化学物質が蓄積・残留
- 有害化学物質の影響を評価し、リスク管理を行う必要性が増大

目的

- ・農林水産生態系における化学物質の動態の把握と予測
- ・生物・生態系に対する化学物質の影響評価
- ・有害化学物質の分解無毒化等を通じたリスク低減化技術の開発

- 高感度分析法の開発
- 土壌、水、大気及び生物における動態解明
- 動態シミュレーションモデルの開発

- 化学物質の作用機構の解明
- 化学物質の影響評価手法の開発



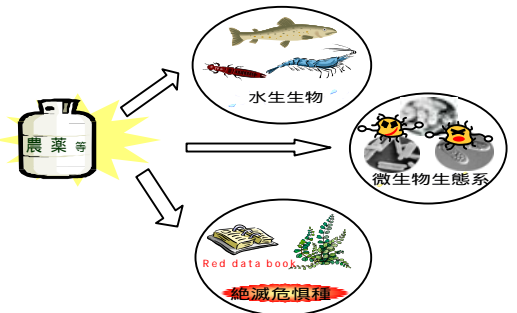
大気移行性モデルの開発

温帯・熱帯で使用された化学物質が極域地域へ広域移動し蓄積



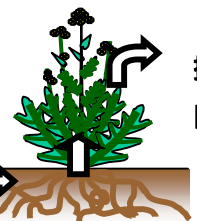
生態系への影響

■ 化学物質のリスク評価法の開発



■ 化学物質のリスク低減化技術の開発

バイオレメディエーションによる環境修復



期待される成果



- ・農林水産生態系における化学物質の動態の解明
- ・化学物質の生物・生態系への影響評価及びリスク評価法の開発
- ・化学物質の分解無毒化技術、農作物可食部への移行抑制技術の開発